

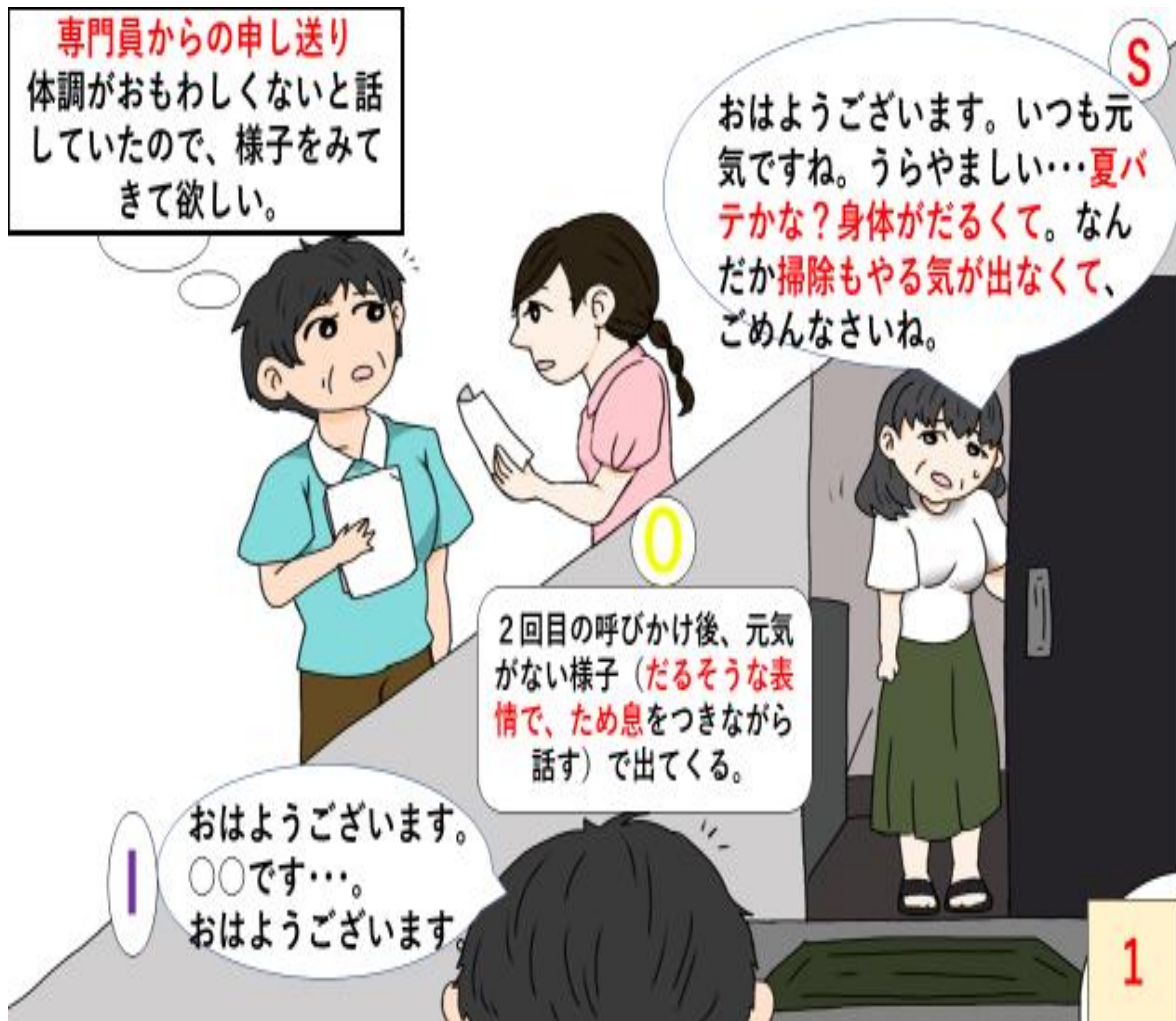


多職種の実践過程を可視化する生活支援記録法F-SOAIP

～4コマ漫画による発信 社会福祉協議会編～

埼玉県立大学 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻 教員 鳶末 憲子

社会福祉協議会の研修時、生活支援員や専門員の方にご活用いただき、「理解しやすい」等のコメントを得ました。



F (Focus: 着眼点): ニーズ、気がかり

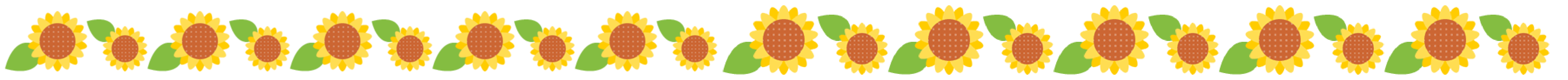
S (Subjective Data: 主観的情報): 利用者(キーパソン含む)の言葉

O (Objective Data: 客観的情報): 観察、他職種から得られた情報・対応

A (Assessment: アセスメント): 気づき、考えたこと

I (Intervention/ Implementation: 記録者本人の対応: 支援・声かけ等

P (Plan: 計画): 当面の対応予定



多職種の実践過程を可視化する生活支援記録法F-SOAIP

～4コマ漫画による発信 認知症ケアの場合～

埼玉県立大学 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻 教員 鳶末 憲子

介護支援専門員協会や地域ケア会議等の研修にてご活用いただき好評を得ました。



F (Focus: 着眼点): ニーズ、気がかり

S (Subjective Data: 主観的情報): 利用者(キーパーソン含む)の言葉

O (Objective Data: 客観的情報): 観察、他職種から得られた情報・対応

A (Assessment: アセスメント): 気づき、考えたこと

I (Intervention/ Implementation): 記録者本人の対応: 支援・声かけ等

P (Plan: 計画): 当面の対応予定